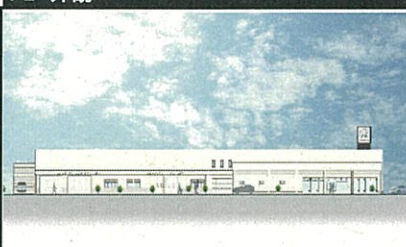
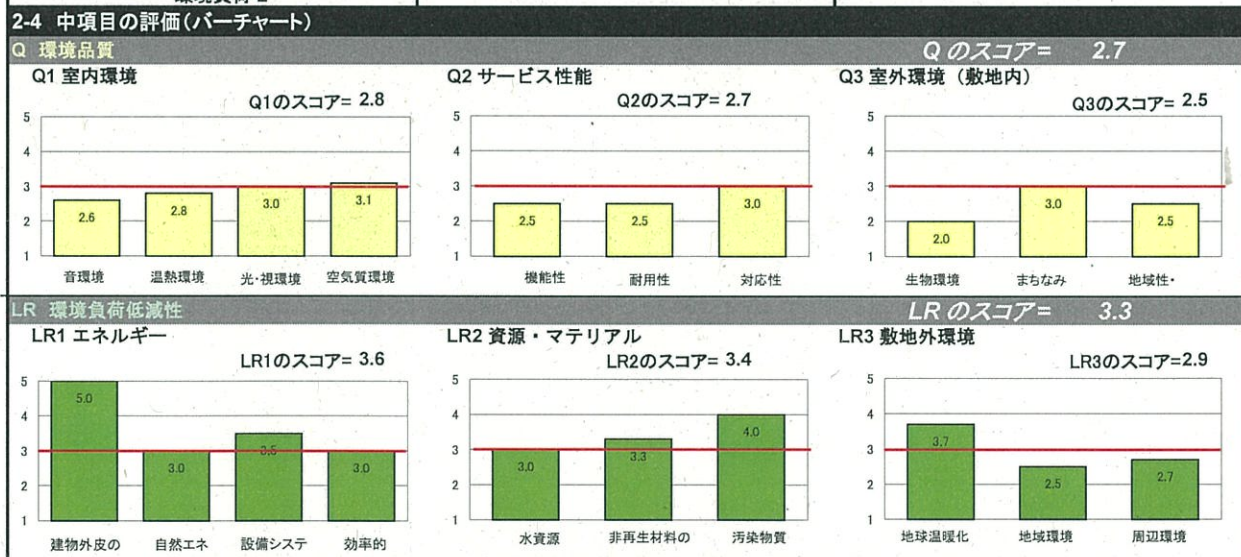


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	株式会社ホンダカーズ鳥取 U-Select店	階数		
建設地	鳥取県米子市岡三柳	構造		
用途地域	市街化調整区域, 防火地域指定なし	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	事務所, 物販店, 工場	評価の段階		
竣工年	2024年1月 予定	評価の実施日		
敷地面積	6,736 m ²	作成者		
建築面積	2,759 m ²	確認日		
延床面積	3,407 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 ホンダカーズのデザインコンセプトに基づき、来客者への心地の良い空間、従業員への働きやすさ・誇りを感じられブランドの魅力を体感できる施設設計とした。		その他 特になし。
Q1 室内環境 人体に影響のある有害物質を発生させない建材を採用し室内環境を健全に保っている。	Q2 サービス性能 事務スペースの1人当たりの適切な面積の確保ほか、幅広い客層の来店を想定し商談ブースなどを多数確保とした。	Q3 室外環境 (敷地内) 周辺の街並み・景観に調和した配置、高さ、外構計画としている。
LR1 エネルギー 天井、外壁に断熱材を使用し、冷暖房時における効率向上に努めている。	LR2 資源・マテリアル 化学物質排出把握管理推進法による指定化学物質を含まない材料に努めている。	LR3 敷地外環境 車両出入口を2箇所確保し、敷地周辺の交通の渋滞緩和等に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される